

申告書作成会場を開設

一関税務署では次の期間、確定申告書作成会場を開設します。

◎期間：2月5日(木)

～3月16日(月)

(土・日曜、祝日を除く)

◎時間：9時～16時

◎場所：岩手日報社一関ビル

3階大ホール

※ 駐車場の台数に限りがあり、ますので、公共交通機関などのご利用をお願いします。

◎問い合わせ先

一関税務署 ☎23-4205

※ 確定申告についてのご質問は「確定申告電話相談センター」(音声案内で0番を選択)でお答えします。

「確定申告書作成コーナー」をご利用ください!

ご自分で確定申告書を作成する場合は国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」をご利用ください。

画面の案内に従って、金額などを入力すれば、控除額や税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書などが作成できます。

作成した申告書は、印刷して「書面」で申告できるほか、e-TAX(国税電子申告・納税システム)を利用して電子送信により提出することもできます。

◎e-TAXのメリット

- ▽自宅に居ながら空いている時間で申告書を作成
- ▽データの保存ができるので手書きと違い、訂正も簡単
- ◎e-TAXを利用して電子送信すると

- ▽添付書類の提出省略(5年間の保存が必要)
- ▽還付金がスピーディー(3週間程度)

※ e-TAXの利用には「電子証明書」と「ICカードリーダーライター」が必要です。

東日本大震災に伴う雑損控除

大震災により住宅や家財などに損害を受けた人は、雑損控除の適用により所得税や個人住民税が軽減される場合があります。雑損控除の手続きのためには以下のような書類等をご用意いただく必要があるほか、個別に調査や判断が必要な場合もありますので、申告前に最寄りの税務署へご相談ください。

▽手続きに必要な書類

- ① 被害を受けた資産や取得時期、取得価額が分かるもの
- ② 被害を受けた資産の取り壊し費用や除去費用、修理費用などが分かるもの
- ③ 被害を受けたことにより受け取る保険金などの金額が分かるもの
- ④ 市町村から交付された「り災証明書」



障害者控除を受けられます

障害者控除

納税者本人またはその控除対象配偶者や扶養親族に、障がい者や寝たきり高齢者などがある場合には、障害者控除を受けられます。

【対象者】

- ① 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている人
- ② 6カ月以上寝たきり状態で、食事や排せつなどに支障がある状態の人
- ③ 身体障害者手帳などの交付を受けていないが、精神または身体に障がいのある65歳以上の人で、その障がいの程度が療育手帳や身体障害者手帳の交付される要件に準じる人

※ ②、③については介護保険認定者であること

【手続き】

- ① の人は申告の際に手帳などを持参してください。
- ②、③ の人は保健センターに申請し、認定書の交付を受ける必要があります。

おむつ代の医療費控除

確定申告の際に、寝たきりの高齢者などが使用するおむつ代の医療費控除を受けるためには、原則として医師の発行するおむつ使用証明書が必要とす。

介護保険の要介護認定を受けており、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の人は医師の証明書に代え、町が発行する確認書で控除を受けられる場合があります。 ※ 初めて医療費控除を受けようとする人は、医師の証明書が必要です。 ※ 手続きは1年ごとに必要とす。

町で発行する障害者控除認定書とおむつ使用確認書は、申請内容を確認後、郵送で交付します。書類の即日交付はできませんので、事前に申請してください。 問い合わせ先 保健センター ☎46-5571

文化財を守れ!!

平成27年文化財防火訓練・出初式



1/機敏な動作で放水訓練する町消防団 2/金色堂新覆堂に向け放水する中尊寺特設消防隊 3/自主防災会による文化財の搬出訓練 4/婦人消防協力隊による分列行進 5/出初式で観閲を受ける消防団 6/功績表彰を受ける団員

「文化財防火デー」にちなんで1月25日、中尊寺と毛越寺で文化財防火訓練が行われました。 早朝から行われた防火訓練には、町消防団などから約200人が出動。機敏な動作で建物を水幕で包み込みました。また自主防災会などによる文化財の搬出訓練や外国語による避難誘導案内など、実践さながらの訓練が繰り広げられました。

訓練終了後には、式典と町消防団の出初式が開かれ、今年1年が災害のない年であるよう願うとともに、防火・防災意識の高揚を図りました。 表彰された方々は次の通りです。(敬称略)

【町長表彰】

- ▽功績章(勤続15年) 小野寺正昭(第2分団) 三浦勝之(第5分団) 岩淵孝一(同) 岩淵清彦(同) 千葉康彦(第6分団) 佐藤良昭(第9分団)

- ▽勤続章(勤続10年) 荒井伸二(第2分団) 鈴木佑介(第3分団) 小野寺恒彦(第4分団) 春日谷輝善(第8分団)

- ▽精練章 佐々木吉芳(第2分団) 高橋一典(同) 横田浩二(同) 内藤修(同) 千葉浩幸(同) 千田正幸(第7分団) 岩淵和也(同) 石川祐規(同) 瀧澤真一(同) 春日谷一之(同) 千葉英明(同)

- 【団長表彰】
- ▽無火災表彰(3年以上無火災) 第6分団、第6分隊
- ▽消防施設管理優良分団 最優秀賞 第1分団 優秀賞 第3分団、第8分団 努力賞 第4分団